

2017年度 全国大学バレーボール部員対象 公益財団法人日本体育協会公認 バレーボール指導員(専門科目) 資格取得講習会 開催要項

- 1 目 的** 全国の大学バレーボール部員を対象として、バレーボールの実践を通して、体力・技術・精神力・マナー等を養ってきた選手を、将来の日本バレーボール界の公認指導者として育成するとともに、大学バレーボールのレベルの向上を図ることを目的とする。
本講習会修了者には「公益財団法人 日本バレーボール協会準指導員」の資格を授与する。また、「公益財団法人日本体育協会公認バレーボール指導員(専門科目)修了証」を交付する。
(2009年度から、東西で開催している)
- 2 主 催** 公益財団法人 日本バレーボール協会
- 3 主 管** 公益財団法人 日本バレーボール協会 指導普及委員会
- 4 後 援** 東京都体育協会・大阪体育協会
- 5 協 力** 明治学院大学・大阪府立大学工業高等専門学校
全日本学生バレーボール連盟
- 6 期 日** (東) 2017年8月 5日(土)～8月 8日(火) 開講式:8月 5日(土) 8:30
(西) 2017年8月 6日(日)～8月 9日(水) 開講式:8月 6日(日) 8:30
- 7 会 場** (東) 明治学院大学白金キャンパス体育館
(所在地)〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37
(JR品川駅都営バス「目黒駅前」行き、「明治学院前」にて下車)
(東京メトロ南北線・三田線「白金高輪台」徒歩7分)
(都営浅草線「高輪台駅」下車徒歩7分)
<http://www.meijiigakuin.ac.jp/>
- (西) 大阪府立大学工業高等専門学校
(所在地)〒572-8572 大阪府寝屋川市幸町26-12
(京阪線 寝屋川市駅より 徒歩15分)
<http://www2.ct.osakafu-u.ac.jp/>
- 8 受講資格** (1) 原則として、JVAMRSに有効に登録されている大学バレーボールチームの構成員で、将来バレーボールの指導者として活動を希望する学生。
(2) 2017年4月1日現在で満年齢18歳以上の学生。
(3) 指導者養成講習会の趣旨を十分理解し、全日程に参加できる学生。
- 9 受講料** 6,000円(受講決定後、指定口座へ納入すること。一度納入された受講料は返金できません。)
- 10 申込方法** 全日本大学バレーボール連盟HPまたは、<http://volleyball.justhpbs.jp/>
から必要書類をダウンロードし、
書類(1. 正式申し込み)と**ファイル**(2. 事務作業用)の両方を送付すること。
1. 各大学ごとにまとめ、部長または監督名で(認印を押印)申し込むこと。(正式申し込み)
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4丁目1番1号 東海大学体育学部 積山和明
(電話)0463-58-1211
2. 各大学ごとのデータを入力し、ファイルを以下の宛先に送ること。(事務作業用)
volleyball@email.plala.or.jp 大阪府立大学工業高等専門学校 橋爪 裕

11 申込締切

6月30日(金) 必着

- (1) 施設の都合上、先着80名程度で締め切ることを原則とするが、申し込み状況に応じて対応することがある。
- (2) 受講の可否については、指定のHPを通じて通知する。(7月中旬までに通知予定)

12 講師

公益財団法人日本バレーボール協会 公認講師が担当する。

13 受講内容

基礎理論	日本バレーボールの歴史	2H	小計 10H	合計 30H
	初心者導入法	2H		
	バレーボールの技術論(守備・攻撃)	2H		
	6・9人制のルール	2H		
	ビーチバレーボールの指導法と大会運営	2H		
実技実習	バレーボールに必要な体カトレーニング	2H	小計 14H	
	基本のフォーメーション(6・9人制)	4H		
	基礎技術実習(攻撃)	3H		
	基礎技術実習(守備)	3H		
	救急法実習	2H		
指導実習	ウォーミングアップとクーリングダウン実習	1H	小計 6H	
	基本技術(攻撃・守備)の指導実習	3H		
	指導計画の立案	2H		

及び自宅または宿舎での学習10時間以上(合計40時間以上)

14 持ち物

(必須物品)

筆記用具、体育館用シューズ、運動着、ホイッスル

教本(コーチングバレーボール(基礎編) JVA編 大修館書店) ISBN 9784469268119

(書籍情報) <http://www.taishukan.co.jp/book/b279501.html>

※2017年度の講習会から教本が変わります。注意してください。

15 その他

- (1) 公益財団法人 日本体育協会公認 バレーボール指導員資格取得を希望する者は、都道府県体育協会が開催する共通科目(40単位)を通信講習で受講すること。
- (2) 講習期間の大学及びチームスケジュールについて十分考慮の上申し込むこと。
- (3) 申込後、やむを得ず参加不可となった場合は、速やかに連絡先(担当者)に申し出ること。
- (4) 自家用車・バイク等での参加は認めない。
- (5) 受講態度の悪い学生は、部長・監督に連絡の上、受講を取り消す。
- (6) 本講習会に関する変更等は、<http://volleyball.iusthpbs.jp/> に掲載する。

16 連絡先

公益財団法人 日本バレーボール協会 指導普及委員会			
(東会場)	イガラシ トモカズ 五十嵐 友一	メール	shidohukyuiigarashi@yahoo.co.jp
(西会場)	ハシヅメ ヒロシ 橋爪 裕	メール	volleyball@email.plala.or.jp
		携帯電話	080-2001-1574